

高槻市成合南地区土地利用協議会

第4回総会 議案書

〈報告事項〉

第1号報告 これまでの活動報告について・・・・・・・・・・ 1

〈議決事項〉

第1号議案 成合南地区土地利用協議会区域の
変更について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第2号議案 土地区画整理準備組合の設立に向けた
取組への着手について・・・・・・・・・・ 7

開催日時：平成26年12月13日（土）10：00～
開催場所：成合公民館 2階

第1号報告

これまでの活動報告について



事業化検討パートナーと覚書の締結



市長へ取組状況報告

1

これまでの活動の振り返り

平成25年8月31日

第1回総会

協議会規約、役員を選任、今後の進め方

平成26年2月2日

第2回総会

将来の地区イメージ、事業化検討パートナー募集

平成26年6月28日

第3回総会

事業化検討パートナーの選定他

7月24日

協議会と事業化検討パートナー
で覚書を締結

関係機関への報告・活動支援要請

8月11日～9月7日

事業化検討パートナーが
提案した内容等を踏まえて、
会員の皆さん一人ひとりの
土地利用意向を伺う
個別こん談会の実施

7月24日

パートナー選定の
報告とこれからの
取組への決意表明
等のため、濱田高
槻市長を訪問

8月17日

自治会役員及び農林
組合役員への説明会。
後日、地区住民に
ニュースレターを
回覧

2

これまでの活動の振り返り

第3回総会（6月28日）

大和グループ企業体を事業化検討パートナーに選定することを賛成多数で決定しました。



大和グループ企業体との覚書の締結（7月24日）

この覚書では、相互の信頼と協力のもと、事業化検討の取組を進めるために、各々の役割分担などについて定めています。



3

これまでの活動の振り返り

市長訪問（7月24日）

協議会役員と大和グループ企業体で濱田高槻市長を訪問、パートナー選定の報告と今後の取組への決意表明をしました。



自治会役員・農林組合役員説明会（8月17日）

成合自治会と成合農林組合役員に対して、協議会の取組状況について説明会を開催しました。両団体から、協議会の活動を全面的に協力する旨を表明頂きました。



4

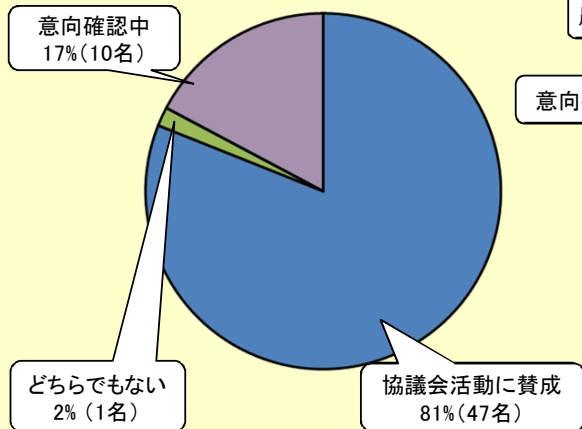
これまでの活動の振り返り

個別こん談会(個別ヒアリング) (8月11日～9月7日)

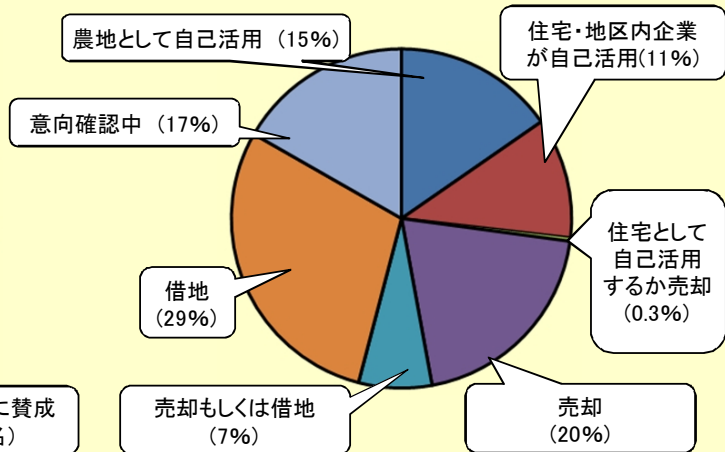
調査目的	・協議会活動への理解 ・土地利用計画の立案に向けた意向確認
調査方法	市が中心となり全会員に対して、地元公民館などで個別面談を実施
面談率	83%(協議会員58名、面談者48名)

■面談結果

協議会活動への賛否[人数ベース]



将来の土地利用意向[面積ベース]



5

これまでの活動の振り返り

個別こん談会の結果報告会 (10月25日)

個別こん談会の結果について、事務局から報告がありました。

協議会員の8割以上から意向を聞くことができ、土地利用について、皆さんに様々な意向があることがわかりました。



土地区画整理事業と市街化区域編入に関する勉強会 (10月25日)

土地区画整理事業について(公財)大阪府都市整備推進センターから講義がありました。個々の土地利用意向を実現しつつ、生活環境・営農環境を整えるためには、土地の交換分合を行いながら、道路や下水道等を整備する土地区画整理事業が最適であることがわかりました。

あわせて、土地区画整理事業を行う場合は、土地区画整理法に基づき、当地区を市街化調整区域から市街化区域へと編入しなければならないことについて市から説明がありました。

6

これまでの活動の振り返り

個別こん談会以降、皆さんの意向を踏まえて土地利用計画(案)を作成するとともに、現時点での社会経済情勢や各種の前提条件に基づき、土地利用に関する試算を行いましたので本日の総会で報告します。

＜協議会・市・事業化検討パートナーの役割＞

【協議会の役割】

- ・まちづくりの主体組織
- ・協議会員が将来の土地利用意向を判断

【事業化検討パートナーの役割】

- ・地権者の意向を踏まえた土地利用構想の立案と魅力あるまちづくりに繋がる進出企業の確保

【市の役割】

- ・協議会の事務運営など活動支援
- ・経験豊富なまちづくりアドバイザーの派遣

